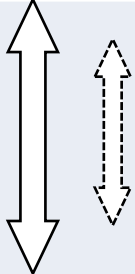
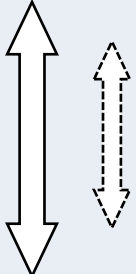


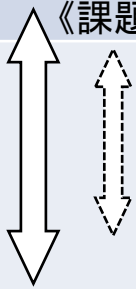
6 必須事項略案モデル (小6)

年組	6年	教科	外国語	指導者	
単元・題材	Let's go to Italy				
ねらい	自分のおすすめの国について、思いがはっきり伝わるように発表したり、友だちの発表を聞いたりすることによって、積極的にコミュニケーションを図ることができるようにする。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[関心・意欲・態度] I want to go to ~? や You can ~. 等の表現を用いて、意欲的に会話しようとしている(コミュニケーション)				
展 開	【めあて】	Clear voice Eye contact Smileを意識して行きたい国やその理由について話したり聞いたりしよう			
	《課題》				
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの班のお薦めの国について発表する ・友だちの発表にリアクションをしながら聞く ・発表後、What's this? I like1～. I want to～. を使って会話する 			
	《まとめ》				
	【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの発表で行きたくなった理由を発表する ・Clear voice Eye contact Smileの視点で振り返る 			

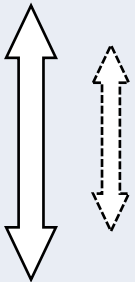
6 必須事項略案モデル (小6)

年組	6年	教科	社会	指導者	
単元・題材	鎖国 幕府と外国とのつながり				
ねらい	江戸幕府が行った鎖国政策の意図について、島原の乱などにおけるキリシタン弾圧や鎖国政策の実態などの共通点を調べることを通して、多面的な思考ができるようにする。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[思考・判断・表現]事例から共通点を探し、鎖国政策の意図を考え表現している。(ノート)				
展 開	【めあて】	幕府と外国とのつながりを知り、政策の意図をまとめよう			
	《課題》	鎖国が行われたのはなぜか			
		<学習活動> ・必要な資料から情報を収集する ・収集した情報を説明したり修正したりして交流する ・鎖国政策の共通点を協議する			
	《まとめ》	幕府が反幕府の規制と貿易での利益独占を図ったため			
	【振り返り】	・政策の影には権力者が有利になるものもある			

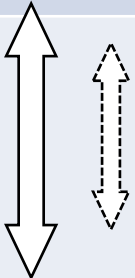
6 必須事項略案モデル (小6)

年組	6年	教科	算数	指導者	
単元・題材	割合「見かけの月の大きさ」(H29年度B問題5をもとにした問題)				
ねらい	身近なものに置き換えた基準量と割合について、比較量に近いものを判断しその判断の理由を言葉や式を用いることによって、説明できるようにする。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[数学的な考え方]資料の全体と部分、部分と部分の関係について割合を用いて表し方を考えている。(観察・ワークシート)				
展 開	【めあて】	百円・十円のどちらの直径に近いかを説明しよう			
	《課題》	なぜそのコインに決めたのかな			
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・A、Bのエキスパート班で、本時に迫る問題を解く ・ジグソー班でエキスパートでの考えを交流する ・2つの考え方の違いを全体交流する 			
	《まとめ》	Aは～で求め、Bは～で求めている。			
【振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> ・私はAだったけど、Bの考え方のよさも分かった。 ・理科の問題と思ったけど割合(算数)が使えることを実感 				

6 必須事項略案モデル (小6)

年組	6年	教科	家庭科	指導者	
単元・題材	効率的な掃除				
ねらい	そうじの動きや手順について、分担ごとの動きや流れを視覚化し段階的に考え検討することによって、効率的な方法を気づかせる				
評価規準 [観点](見取る方法)	[思考・判断・表現]「はく」「ふく」「運ぶ」の動きをプログラミング的思考で段階的に考えている。(フローチャート・観察)				
展 開	【めあて】	効率的なそうじの動きを考えよう			
	《課題》	教室を3人でそうじする際の効率的な方法は何か			
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人でそうじする場合の動きで3つの動きを確認 ・二人である場合を考え、分担の要素を考える ・三人の場合を、グループ、全体で話し合う 			
	《まとめ》	3人で動きを分担し、「はく」「ふく」「運ぶ」の動きが追いかけるようにすると効率的			
	【振り返り】	・学校の自問清掃に生かしたい。			

6 必須事項略案モデル (小6)

年組	6年	教科	国語	指導者	
単元・題材	「時間のひみつ ミニブック」をつくろう(時計の時間と心の時間)				
ねらい	自分の考えの根拠を、「心の時間」の特性を自分の生活経験に置き換え具体例を考えるを通して、読み手に伝わるように書くことができるようにする。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[書く能力]自分の考えの根拠を、具体例を挙げて概説することで、他の人にも分かるように書いている。(ミニブック)				
展 開	【めあて】	時間のひみつミニブックをつくろう			
	《課題》	自分でも「時間の特性」を感じるのはどんなときかな			
		<学習活動> ・具体例を考える ・自分の考えた事例を交流する(グループ・全体) ・交流をもとに加筆修正してミニブックに書く			
		《まとめ》	自分の好みや気分、環境、まわりの関わりになどで、日常的に感じている。		
	【振り返り】	・身近な事例を挙げて、具体的に書くことができた。 ・ミニブックを完成させ、他の人に見てもらいたい。			